

令和 5 年度予算重点施策

令和5年2月6日
荒 川 区

令和5年度予算重点施策

事 項		予 算 額
区民の命と安全・安心を守る取組		
1	新型コロナウイルス感染症対策	26億5,894万円
	国の動向を踏まえ、新型コロナウイルス感染症から区民の生命と健康を守るため、関係機関と連携しながら、区民が安心できる万全な医療を提供する。	
2	災害対策の強化・充実 ☒	9,735万円
	災害時の被害軽減のため、防災スポットや永久水利の整備を促進することで、対策の充実を図る。	
3	自転車交通安全対策の充実 ☒	4,032万円
	自転車走行空間の整備を進めるとともに、区内交差点等を題材に自転車の正しい通行方法に関する動画を作成・活用し、交通ルールの周知と啓発を強化する。	
4	空き家対策事業の充実 ☒	3,707万円
	危険な老朽空き家住宅の早期除却を進めるため、所有者調査を実施するとともに、老朽空家住宅除却助成の充実を図る。	
子育て家庭・若者への支援		
5	ケアリーバー支援の実施 ☒	500万円
	児童養護施設等を退所して就職・進学する若者（ケアリーバー）に対し、家具や家電等を購入するための一時支度金の支給等を行い、退所後の自立を支援する。	
6	若者相談支援体制の整備 ☒	3,320万円
	荒川区若者相談「わっか」において、新たにLINEを活用し、若者がより気軽に相談できる環境を整備する。	
7	医療的ケア児等への支援の実施 ☒	9,392万円
	保育所等において集団保育を希望する医療的ケア児を受入れできるよう、区内保育園の体制整備を支援するなど、医療的ケア児の地域生活支援の向上を図る。	
8	区立幼稚園給食の開始 ☒	2,503万円
	幼児教育の充実を図るため、区立幼稚園8園において、お弁当形式による給食の提供を開始する。	
9	学校給食の無償化 ☒	7億5,383万円
	コロナ禍における物価高騰等に対応し、子どもたちに必要な栄養を満たした学校給食を安定的に提供するため、区立小中学校における学校給食の無償化を実施する。	
地域福祉の向上に向けた取組		
10	在宅高齢者に向けたきめ細かな支援の拡充 ☒	7,236万円
	高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、自立支援用具の対象品目の拡大をはじめとした様々な事業の拡充を図り、支援を強化する。	

令和5年度予算重点施策

事 項		予 算 額
11	介護サービス人材確保事業 ☐	9 7 6 万円
	ケアマネジャーの資格取得や更新研修等の費用を居宅介護支援事業所に補助することで、さらなる人材の確保・定着及び質の高いケアマネジメントの提供を図る。	
	重度障がい者に対する支援の充実 ☐	3, 1 5 3 万円
12	障がい者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、重度障がい者の居住の場と日中活動の場の整備を促進するため、整備費に対する補助の拡充を図る。	
	たんぽぽセンターの児童発達支援センター化 ☐	6, 0 3 4 万円
13	たんぽぽセンターを、地域における障がい児支援拠点の一つとして位置付け、重層的な支援が行えるよう、児童発達支援センターへの機能拡充を図る。	
地域産業の振興		
14	中小企業G X 経営推進支援事業 ☐	3, 4 7 6 万円
	経済と環境の好循環を目指すG X（グリーントランスフォーメーション）に取り組む区内企業の設備投資等を支援し、競争力の強化及び経営基盤の強化を図る。	
15	インバウンドの受入体制の強化 ☐	7 1 8 万円
	個人旅行の受け入れ再開などにより増加が見込まれるインバウンドに対するホスピタリティを向上し、区への誘客を促進することで区内経済の活性化を図る。	
脱炭素社会の実現に向けた取組		
16	地球温暖化対策の充実 ☐	4, 4 5 4 万円
	区内におけるCO ₂ 排出抑制をさらに推進するため、ZEH住宅に対する助成を新設するほか、エコ助成制度の拡充を行う等、地球温暖化対策の充実を図る。	
17	森林関連事業の充実 ☐	7 7 0 万円
	都内広域連携による森林整備事業を実施することで、さらなるCO ₂ の吸収源対策を推進する。	
にぎわいあふれるまちづくり		
18	豊かな心を育む読書のまちづくりのさらなる推進 ☐	1 億 4, 5 4 2 万円
	「読書を愛するまち・あらかわ」の理念を一層深め、地域が一体となってあらゆる世代が生涯にわたり豊かな心を育む読書のまちづくりを推進する。	
19	荒川遊園スポーツハウスのリニューアル ☐	5, 8 3 2 万円
	高齢者、障がい者、子ども、子育て世代の方など、より多くの方が利用しやすいスポーツ施設へのリニューアルに向けて基本設計及び実施設計を行う。	
20	宮前公園第三期の整備 ☐	5, 4 5 2 万円
	宮前公園（三期）における南側部分を先行して開園するため、実施設計業務委託等を行う。	

☐：令和5年度新規事業 ☐：令和5年度レベルアップ事業

新型コロナウイルス感染症対策

予算額 26億5,894万円

【PRポイント】

- 新型コロナウイルス感染症対策については国の動向を踏まえ、区民の生命と健康を守るため、引き続き関係機関と連携して必要な相談、検査、医療を提供します。
- ワクチン接種についても国の動向を踏まえ、万全な接種体制を整備します。
- 陽性患者が必要な入院治療を受けられるよう、引き続き関係医療機関と連携して区民のための独自病床を確保します。
- 陽性者への聞き取り等を行う保健師・看護師などの専門職を増員・強化した体制を継続します。さらに、感染者数が急増した際には、全庁で応援を増員できる体制を構築し、陽性者に迅速に連絡できるようにします。
- 発熱等の症状がある方や濃厚接触者などが、必要なときにPCR検査や抗原検査を確実に受けられるよう、民間検査機関の活用や医療機関、高齢者施設等との連携のもと、迅速かつ十分な検査体制を引き続き確保します。
- 自宅療養者の異変に素早く対応するため、医師の往診や看護師の自宅訪問など、関係機関と連携して自宅療養をサポートします。

【問合せ先】 健康部 生活衛生課長 大森 重紀 内線437

災害対策の強化・充実 ☒

予算額 9,735万円

【PRポイント】

- 火災の延焼の遅延に有効なオープンスペースである防災スポットを整備します。
- 大規模震災時でも枯渇しない消火用水確保のため、永久水利の整備を進めます。

- 密集市街地内の小規模なオープンスペースを活用して、整備を進めている防災スポットは、現在施行中を含め19か所となっています。令和5年度は新たに3か所を整備し、災害時の地域防災活動の支援の場とするとともに、日常の憩いの場を提供することで、地域の安全性及び住環境の向上につなげます。また、（仮称）荒川四丁目公園や荒川八丁目公園にも防災設備を整備します。

整備事例

小台通り
防災スポット



町屋三丁目陸
防災スポット



- 震災時にも枯渇しない水源を消火用水として活用できる永久水利は現在、河川水利用施設を4か所、地下水利用施設を4か所整備しています。令和5年度は、宮前公園（第三期整備区域）への整備に向けた検討を進めます。

整備事例

第四峡田小学校
永久水利



(発電機)

(消火栓)



【問合せ先】 防災都市づくり部 住まい街づくり課長 大木 浩 内線2820

自転車交通安全対策の充実 ☒

予算額 4,032万円

【PRポイント】

- 自転車ネットワーク計画に基づき、安全な自転車走行空間の整備を進め、自転車関与事故を減らします。
- 区内に実在する交差点等を題材に、自転車の正しい通行方法に関する動画を作成し、これを活用して交通ルールの周知と啓発を強化します。

交通事故の半数以上に自転車に関与！！そのうち約6割は交差点で発生！！

令和3年の区内交通事故件数は292件で23区最少である一方、自転車関与事故の割合は56.8%と半数以上を占め、うち61%が交差点で起きています。自転車事故を減らすため、ハード・ソフトの両面で対策を充実していきます。

【ハード対策】安全な自転車走行空間の整備

- 歩道のない道路の交差点について、ナビマークの設置のほか、ストップマークやカラーの滑り止め舗装、反射式道路鈎の整備などを行い、安全対策を進めます。
- 自動車、自転車、歩行者の通行帯を分離するため、自転車専用通行帯（自転車レーン）の整備を進めます。
- 自転車レーンの設置ができない区道を中心に、自転車の走行位置を示すナビマークの設置を進めます。



【ソフト対策】動画を活用した自転車交通ルールの啓発

- 区内に実在する交差点等のうち、自転車での通行方法が分かりにくい場所を選定して、正しい通行方法を実演した動画を警察署等と連携して作成します。
- 動画は区公式Youtube等に掲載するほか、自転車安全利用講習会や保育園・幼稚園等への出前講座においても活用し、自転車の交通ルールの周知・啓発を実施していきます。

【問合せ先】 区民生活部 生活安全課長 宮崎 信介 内線493

空き家対策事業の充実 ☒

予算額 3,707万円

【PRポイント】

- 危険な空き家をなくし地域の防災性を高めるため、所有者調査の実施や解体費助成の充実を図ります。
- 空き家の活用を促し、まちの魅力や住環境の向上を図り、にぎわいを創出する取組みを推進します。

- 平成27年度実態調査では、42棟の危険な空き家が存在しましたが、空き家等対策の推進に関する特別措置法に基づく助言・指導や解体費助成制度での支援等により令和4年11月末現在で、7棟にまで減少しています。地域の防災性を高めるためには、危険な空き家を増やさない取り組みの強化が必要です。令和4年度に再度実施した実態調査を基に、令和5年度は所有者調査の実施や解体に向けたアプローチを行い、解体費助成の充実を図り、危険な空き家の解体を促します。



解体前



特定空き家等に指定、助言・指導を経て解体

- 老朽度の低い空き家については、地域活性化の一助となる空き家活用を促し、まちの魅力や住環境の向上を図る取組みを行っており、令和5年度は産学官民が連携し、公園周辺での店舗誘致等に取り組むほか、所有者や事業者向けイベントを実施し、地域で活躍する方の呼び込みにつなげます。



改修前の空き家



区内福祉事業者が借り受け、多世代交流サロンに

【問合せ先】 防災都市づくり部 住まい街づくり課長 大木 浩 内線2820

ケアリーバー支援の実施 新

予算額

500万円

【PRポイント】

- 児童養護施設等を退所する若者（ケアリーバー）の自立を支援します。
- 退所時に家具や家電等を購入するための一時支度金20万円を支給するほか、住宅を借りる際の保証料や、資格取得の費用を補助します。

- 児童養護施設や里親など社会的養護のもとで暮らす子どもは、原則18歳で施設を退所することになります。虐待等の理由により家庭に戻れないケースが多く、周囲の支援を受けながら自立して生活していかなければなりません。
- 令和5年度に区内に児童養護施設が開設します。荒川区が新しいふるさとなるよう、区として施設等を退所する若者に対する支援を実施します。



退所時一時支度金

- 施設退所者等が就職や大学等進学時に一人暮らしを始める際、家具・家電等生活必需品の購入や物件の賃貸にかかる費用について、その一部（20万円）を支度金として支給します。

民間賃貸住宅保証料支援

- 連帯保証人を立てられない施設退所者等が、民間賃貸住宅に入居する際に保証会社に支払う保証料の一部（5万円）を補助します。

資格取得支援

- 就職先での活用や進学者の将来のキャリアアップにつながる資格や運転免許の取得にかかる費用（30万円）を補助します。



【問合せ先】 子ども家庭部 子育て支援課長 小堀 明美 内線3810

若者相談支援体制の整備 ☒

予算額

3, 320万円

【PRポイント】

- どんな悩みにも対応します。

経験豊富な相談員が、一人ひとりの悩みに寄り添い、適切な支援機関につなぎ、社会的自立の後押しをします。

- LINE相談を導入し、若者がより相談しやすい環境を充実します。

◆荒川区若者相談「わっか」の充実

若者の様々な相談を受け付け、悩みに応じた適切な支援機関につなぐワンストップ相談事業として令和4年12月から運営している荒川区若者相談「わっか」を充実させます。

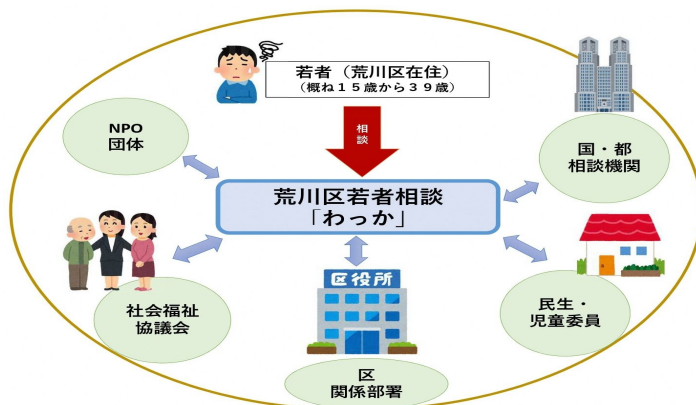
・LINE相談の導入

若者が、より気軽に相談できるよう令和5年度からLINEを活用した相談を開始します。LINEで相談を受け付け、若者が相談しやすい環境を充実します。

・若者支援にかかる連携強化

区の若者支援に関わる部署との連携を強化するための会議体等を設置し、情報共有を行い、関係機関が一体となって若者の社会的自立を後押しします。

また、地域で若者を支援する団体等とも連携し、地域ネットワークの構築を図っていきます。



荒川区 若者相談 わっか

「わっか」とは
若者の「わか」と、輪という意味の「わっか」をかけた言葉で、
みんなでつながりたいという思いをこめています。
何かあったら「わっか」を思い出してください。

家族や友達とうまくいかない
元気が出ない
この悩み、
誰に話せばいいの？
こんなこと相談していいのかな
家族のお世話が大変
相談無料
匿名OK

学校や職場、家族や友達のこと……誰に話せばいいのかわからないことがあるとき、
あなたの気持ちを「わっか」に聞かせてください。うまく話せなくても大丈夫！

0120-101-911
wakka@ml.city.arakawa.tokyo.jp

受付時間 (月)～(金) 午前9時～午後5時(年末年始・祝日除く) 対象 区内在住の、15～39歳の方

【問合せ先】 子ども家庭部 児童青少年課長 岩瀬 美香 内線3830

医療的ケア児等への支援の実施 ☒

予算額 9, 392万円

【PRポイント】

- 集団保育を希望する医療的ケア児を受入れるよう区内保育所等の体制を整備します。
- 留守番看護師派遣事業において、日常的に医療的ケアを受けている児童への支援を継続します。

医療的ケア児の保育所等での受入れ体制を整備します

- 医療的ケア児の地域生活支援の向上を図ることを目的とし、保育所等で集団保育を希望する医療的ケア児を受入れるよう、区内保育所等の体制整備を支援します。



留守番看護師派遣事業による支援を継続します

- 在宅で医療的ケアの必要な重症心身障がい児者に対し、健康の保持と安定した地域生活を確保するとともに、常に介護をしている家族の負担軽減を図るために、留守番看護師を派遣しています。

愛の手帳・身体障害者手帳の有無に関わらず、人工呼吸器管理など医療的ケアを日常的に受けている児童も対象に拡大しています。



医療的ケア児に係る総合的な支援を継続します

- 医療的ケア児等とその家族を必要な関係機関やサービス等につなぎ、コーディネートする、「医療的ケア児等地域コーディネーター」を、基幹相談支援センターに配置しています。

- また、在宅の医療的ケア児等と暮らすきょうだい児を養育する家庭に対して、ホームヘルパーを派遣し、介護を行う家族等の家事負担軽減を図ることで、当該児童の学習、休養、余暇、保護者とのふれあい等の機会を確保しています。



【問合せ先】 子ども家庭部 保育課長 櫻井 敦史 内線3850

区立幼稚園給食の開始 新

予算額 2, 5 0 3 万円

【PRポイント】

- 幼児教育の充実のため、区立幼稚園 8 園においてお弁当形式による給食の提供を開始します。
- いろいろな食との出会いを通じて食への興味を高め、園児の健やかな成長につなげていきます。



区立幼稚園において、保育料は無償としていましたが、昼食については家庭からお弁当を持参しています。



～ 幼稚園給食を開始することにより負担を軽減します ～

給食費は区が負担します。
区内の幼稚園・保育園に通う園児には、給食が提供されることになります。

経済面の負担

軽減します

園行事等を除き、お弁当を準備する必要はありません。
園児の成長に必要な栄養を満たしたバランスの良い給食を提供していきます。

保護者の家事負担



**選定した事業者から区立幼稚園 8 園に
お弁当形式による給食が届きます**



毎日提供します。
(食物アレルギーの対応をします。)



衛生管理された調理場で作った、安全で安心なお弁当を提供します。

【問合せ先】 教育委員会 学務課長 佐藤 彰洋 内線 3 3 3 0

学校給食の無償化 新

予算額 7億5,383万円

【PRポイント】

- 子どもたちに必要な栄養を満たした質の高い学校給食を安定的に提供するため、区立小中学校における学校給食の無償化を実施します。
- 学校給食を無償化することにより、子どもたちの健やかな成長を支援し、教育環境の充実を図るとともに、コロナ禍における物価高騰等に対応し、保護者の負担を軽減します。



荒川区では、コロナ禍における物価高騰等の状況においても、区の補助を拡充し、給食費の値上げは行わずに、安心して充実した給食を提供しています。

今後も、質の高い学校給食を安定的に提供するとともに、物価高騰に直面する保護者負担の軽減を図るため、区立全小中学校において、学校給食の無償化を実施します。



これからも食について考える機会をつくり、和食や伝統行事食、地方や外国の食文化を紹介したり、東京産、交流都市の食材料を活用するなど、献立に工夫をこらした給食を提供し、さらなる充実を図っていきます。

【問合せ先】 教育委員会 学務課長 佐藤 彰洋 内線3330

在宅高齢者に向けたきめ細かな支援の拡充 ☒

予算額 7, 2 3 6 万円

【PRポイント】

- 地域包括ケアシステムの推進に向け、自立支援用具の対象品目の拡大をはじめとした様々な事業の拡充を図り、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援を強化します。

自立支援用具の給付品目の拡大

- シルバーカー・手すり・シャワーベンチの給付を継続するとともに、入浴時の転倒事故を未然に防ぐため、新たに浴室用敷パットを給付項目に追加します。

補聴器購入費助成事業の交付対象者の拡大

- 加齢が原因で聴力が低下している高齢者に対する補聴器購入費助成の対象を非課税者のみから、合計所得金額で350万円未満の方へ拡大します。

銭湯見守り支援員派遣事業の実施銭湯の拡大

- 銭湯を活用した高齢者等の安心な入浴機会の確保を推進するため、会場を新たに2か所拡大します。



緊急通報システムの通信手段の充実

- 固定電話回線を持たない家庭についても、急病等の緊急時に安全を確保できるように、新たに対象とします。

【問合せ先】 福祉部 高齢者福祉課長 後藤 誠 内線2660

介護サービス人材確保事業 新

予算額

976万円

【PRポイント】

- ケアマネジャーの人材確保のため、区内の「居宅介護支援事業所」を支援します。
- 「ケアマネになりたい・続けたい」という方がいる居宅介護支援事業所へ資格取得・更新費用を全額補助します。

- 区内の居宅介護支援事業所のケアマネジャーは、在宅で受ける介護サービスのマネジメントを行う重要な役割を担っていますが、荒川区内のケアマネジャーは減少傾向にあります。
- ケアマネジャーの資格取得・更新研修にかかる費用（受験費用や各手数料含む）を補助することで、ケアマネジャーの質・量ともに充足させます。

居宅介護支援事業所の
ケアマネジャーへの
重層的な支援
資格取得や更新研修等の費用
を補助します。

- ✓(新) ケアマネ資格取得費用等補助
- ✓(新) ケアマネ資格更新費用等補助
- ✓(新) 主任ケアマネ研修費用等補助
- ✓ 介護の初任者・実務者研修の受講補助
- ✓ 事業者向けの専門研修の実施

・人材確保
・専門性の向上
・質の高いケア
マネジメント
の提供

住み慣れた環境で安
心して介護サービス
を受けられる



- 区内の介護サービス事業所が、勤務する職員に初任者研修、実務者研修を受講させた場合に、事業所が負担した費用に対して今後も継続して補助を行い、質の高い介護サービスを安定的・継続的に提供できるようにします。
- さらに、事業者向けに専門性の高い研修も実施します。

【問合せ先】 福祉部 介護保険課長 成瀬 慶亮 内線2430

重度障がい者に対する支援の充実 ☒

予算額 3, 1 5 3 万円

【PRポイント】

- 重度障がい者の居住の場であるグループホームの整備を図るため、施設整備費及び開設準備経費に対する補助を拡充します。
- 新たに生活介護施設の施設整備費補助を行い、重度障がい者の日中活動の場となる施設の整備を促進します。

重度障がい者の居住の場の確保促進

- 重度障がい者を受け入れるグループホームへの施設整備費補助を、民有地での建設や既存施設の改修、株式会社等の民間企業にも対象を拡大することで、障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、居住の場を確保します。
- 管理事務費や備品等の開設準備経費を補助するグループホーム設置促進事業について、重度障がい者の受入を要件として、新たに株式会社等の民間企業も対象とし、施設の整備を促進します。



重度障がい者の日中活動の場の確保促進

- 新たに、社会福祉法人や株式会社等の民間企業を対象とする生活介護施設の施設整備費補助を行い、重度障がい者の日中活動の場となる施設の整備を促進します。



【問合せ先】 福祉部 障害者福祉課長 小泉 孝夫 内線 2 6 8 0

たんぽぽセンターの児童発達支援センター化 ☒

予算額 6, 0 3 4 万円

【PRポイント】

- 療育支援を行うたんぽぽセンターの機能拡充に向け、事業を行うスペースを確保するため、改修工事を実施します。
- 児童福祉法に基づく「障害児相談支援事業」及び「保育所等訪問支援事業」を新たに実施します。

たんぽぽセンターの機能拡充に伴う改修工事の実施

- 療育支援を行うたんぽぽセンターの機能拡充に向け、センターの運営に必要な設備を整備するため、改修工事を実施します。

切れ目のない相談体制の整備や地域支援の強化

- 18歳までの障がい児やその保護者を対象とした障害福祉に関する相談に応じる相談窓口を開設することで、各種サービスの情報提供や個々の状況に応じた適切な支援機関につなげるとともに、障害福祉サービスの利用支援として、サービス等利用計画の作成などを行います。



- 保育園や幼稚園等の集団生活を営む施設を訪問することで、集団生活の適応に課題のある児童に対して訓練を行うとともに、訪問先施設のスタッフに対しては支援方法を指導するなど、専門的な支援を行います。



児童発達支援センターとは、発達障がい児や発達が気になる未就学の児童に対する療育支援のほか、施設の有する専門性を活かし、地域の障がい児やその家族への相談、障がい児を支援する施設への援助等を合わせて行う施設です。

【問合せ先】 福祉部 障害者福祉課長 小泉 孝夫 内線 2 6 8 0

中小企業GX経営推進支援事業 新

予算額 3, 4 7 6 万円

【PRポイント】

- “ 経済と環境の好循環 ” を目指すグリーントランスフォーメーション（GX）実現のための設備投資を積極的に支援します。

政府の2050年カーボンニュートラル宣言などを背景に、温暖化対策への取り組みが企業経営においても重要な課題となっています。また、エネルギーや原材料等の価格高騰もあり、区内中小事業者を取り巻く経営環境が今までとは異なるフェイズを迎えています。

これら外部環境の変化にも対応できるレジリエンスの実現に向け、経済と環境の好循環を目指すGXに繋がる設備等の導入経費を補助することにより、脱炭素経営に取り組むことによるブランド構築を通じた競争力強化及びコスト低減による経営基盤強化を支援します。



- エネルギー使用量の削減が見込まれる生産設備や再生可能エネルギー設備等の導入経費の一部を補助する（補助率・上限:最大**2/3・200万円**）とともに事業運営の専門家が企業価値向上のための計画づくりを支援します。

【問合せ先】 産業経済部 経営支援課長 石崎 正剛 内線455

インバウンドの受入体制の強化 ☒

予算額

718万円

【PRポイント】

- 回復傾向にあるインバウンドに対応するため、情報発信を強化します。
- インバウンドをはじめとした、日暮里での受入体制を強化します。

入国者数の上限撤廃や個人旅行が解禁されたことにより、回復傾向であるインバウンドに対して、SNS等を活用した観光情報を発信します。

デジタルコンテンツでインバウンドへ魅力発信！

これまで観光マップや観光アプリを多言語対応で作成していましたが、新たにデジタルコンテンツを作成し区の魅力を発信します。

これまでのインバウンド関連事業

- ☆ 観光マップ多言語版の発行（43万部）
- ☆ 多言語に対応した観光アプリの導入（令和2年3月）
- ☆ インバウンドに適したピクトグラム等による観光案内標識の整備（区内20基）

陸の玄関口「日暮里」の観光案内所をリニューアル！

日暮里は空の玄関口成田空港から直接アクセスできる陸の玄関口です。
平成28年に京成日暮里駅に開設した日暮里観光案内所をリニューアルし、インバウンド及び国内旅行に対するホスピタリティを向上させます。

<日暮里観光案内所>

多言語対応が可能なスタッフが日暮里繊維街などの観光スポットを紹介
令和2年にTOKYO FREE Wi-Fiのサービスを開始

【問合せ先】 産業経済部 観光振興課長 矢代 由紀子 内線460

地球温暖化対策の充実 ☒

予算額 4, 4 5 4 万円

【P R ポイント】

- 地球温暖化対策に関する推進条例の制定や実行計画の改定により、地球温暖化対策の取り組みをさらに充実します。
- 住宅の省エネ化を促進するため、新築の戸建住宅のZ E H化に対する助成を行います。
- 集合住宅でも導入可能で、高い省エネ効果が期待できる「高断熱窓への改修」に係る助成費用を拡充します。

- 住宅の省エネ化対策を促進するため、既存の工コ助成に加えて、新築の戸建住宅のZEH化に対する助成を行います。ZEH化に要する費用を抑えることで、早期に初期費用を回収することが可能となります。

ZEH (Net Zero Energy House) とは



- 「高断熱窓への改修」に係る補助率及び負担上限額を拡充します。
 - ・ 補助率UP … 施工費用の 1 / 5 → 1 / 3
 - ・ 助成上限額UP … 区内業者施工の場合 1 5 万円 → 2 0 万円
区外業者施工の場合 1 0 万円 → 1 5 万円

【問合せ先】 環境清掃部 環境課長 木下 兼吾 内線 4 8 1

森林関連事業の充実 ☒

予算額

770万円

【PRポイント】

- 都内広域連携による森林整備事業に参画し、将来的なカーボンオフセット及び森林体験の場の創出等に取り組めます。
- 友好交流都市等との連携により、森林整備や森林体験事業を実施し、区民が自然や環境について触れ・学ぶ機会のさらなる充実を図ります。

- 令和5年度から事業開始となる、特別区と多摩地域広域連携による森林整備事業に参画します。

これにより、将来的なカーボンオフセット枠を確保することに加え、多摩地域において区民の森林体験が可能な場の創出を図ります。

- 令和4年度に締結した福島県福島市との協定により開設した「あらかわの森」整備事業に加え、新たに新潟県村上市、山梨県甲府市との連携による森林体験事業を実施します。

すでに実施している秩父市との取り組みを含め、地域ごとに異なる森林の活用や保全の取り組みについて体験し、学ぶ機会を創出します。



【問合せ先】 環境清掃部 環境課長 木下 兼吾 内線481

豊かな心を育む読書のまちづくりのさらなる推進 ☒

予算額 1億4,542万円

【PRポイント】

- 誰もが読書に親しみ、学び、心豊かに暮らすことのできるまちを目指し、読書環境を整備していきます。
- 地域が一体となって、あらゆる世代が生涯にわたり豊かな心を育む読書のまちづくりを推進していきます。

～ 「読書を愛するまち・あらかわ」、新章へ ～

「読書を愛するまち・あらかわ」の理念を一層深め、地域が一体となって「あらかわの未来に続くページ」を創っていきます！



図書館

- ・柳田邦男絵本大賞など様々な参加型イベントの実施で身近な図書館を体感
- ・障がいの有無に関わらず全ての利用者が読書しやすい読書環境の充実
- ・図書館で「ブックスタート」事業を実施



地域

- ・区や民間の施設で身近に本が楽しめる「あらかわ街なか図書館」の充実
- ・読み聞かせ等のボランティアの拡充
- ・事業者や団体が一緒に読書を応援する「(仮称)読書パートナー制度」の導入



幼稚園・保育所等

- ・幼稚園や保育所等での絵本の充実
- ・読み聞かせの実施や図書館職員による出張おはなし会の開催
- ・図書館と連携し児童施設へ団体貸出



学校

- ・学校図書館の蔵書の充実
- ・授業での学校図書館の積極的な活用
- ・「調べる学習コンクール」の実施など学校図書館と区立図書館の連携

【問合せ先】 地域文化スポーツ部

ゆいの森課長
地域図書館課長山下 英男
村上 智之

内線 3750

荒川遊園スポーツハウスのリニューアル **新**

予算額 5, 8 3 2 万円

【PRポイント】

- 屋内スポーツ施設リニューアル第2弾！荒川遊園スポーツハウスのリニューアルに向け、基本・実施設計を行います。
- 高齢者、障がい者、子ども、子育て世代の方など、多くの方が利用しやすいスポーツ施設を目指します。

○ 安全・安心なスポーツ施設

老朽化した設備・器具等を刷新し、安全性、利便性、快適性の向上を図り、利用者が安心してスポーツに取り組むことができる施設を目指します。

○ 高齢者や障がい者が気軽に利用できるスポーツ施設

施設全体のバリアフリー化や利用者動線の改善、トイレ設備の適正化に加え、車イスに対応したプールや点字ブロック、音声案内等の整備を検討し、高齢者や障がい者が気軽に利用できる施設を目指します。



○ 親子で利用しやすいスポーツ施設

利用率の低い諸室を有効活用し、ベビーステーションやスタジオの増設、子ども向け遊具の導入を検討し、親子で利用しやすい施設を目指します。

○ 整備の進め方

令和5年度に基本設計及び実施設計を行い、6年度中に改修工事着手、7年度中のリニューアルオープンを目指します。



【問合せ先】 地域文化スポーツ部 スポーツ振興課長 田上 誠二 内線3370

宮前公園第三期の整備 ☒

予算額 5, 4 5 2 万円

【PRポイント】

- 尾久中央地区の新たなランドマークとなり、幅広い年齢層の人々が楽しめる魅力的な公園を整備します。
- 隣接する新病院と連携し、災害活動の拠点として機能させるため、永久水利施設などの防災設備を整えます。

○ 魅力ある公園

子どもから高齢者まで幅広い方々が楽しめる、魅力的な公園を整備します。

- ・暑い日も雨の日も利用できる全天候型の賑わい広場
- ・子どもたちに人気の水遊び広場
- ・車いすの方も一緒に遊べるインクルーシブ広場
- ・中高年者や病院利用者等が気楽に健康づくりのできる運動広場
- ・花と緑をいつでも楽しめ、身近に感じられる植栽

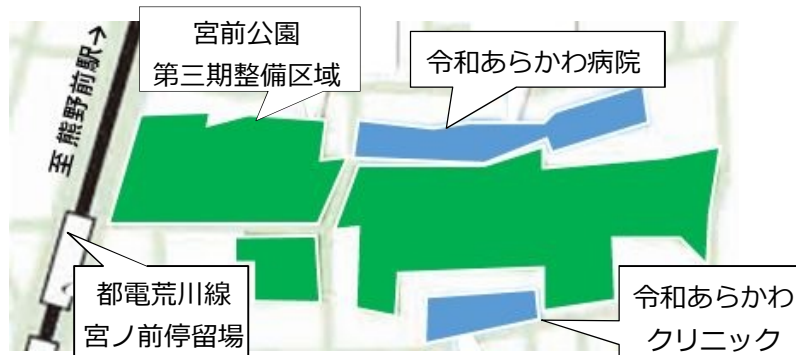
○ 災害時の拠点として活用

隣接する令和あらかわ病院と連携し、災害活動の拠点として活用します。

- ・トリアージにも利用できる施設として全天候型施設を用意
- ・消火用のみならず飲用も可能な永久水利施設を整備
- ・マンホールトイレ、大型発電機、防災倉庫などの災害対応設備を設置

○ 整備の進め方

災害拠点としての機能を一刻も早く発揮させるため、防災設備の整備を優先して進め、段階的に公園の供用部分を拡げ、令和10年度の全面開園を目指します。



【問合せ先】 防災都市づくり部 基盤整備課長 諸角 明彦 内線2730



荒川区シンボルキャラクター

あらみい・あら坊